

日本学術会議
医学・医療領域におけるゲノム編集技術のあり方検討委員会
(第23期・第3回)

議 事 次 第

1. 日 時 平成28年12月5日(月) 13:00～16:00
2. 場 所 日本学術会議6階 6-C会議室(1)(2)(3)
3. 議 題
 - (1) 前回委員会議事要旨(案)及び議事録作成方針の確認
 - (2) 委員・関係機関からのヒアリング
 - ①阿久津委員からの説明(資料1)
 - ②厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課からの説明(資料2)
 - ③厚生労働省大臣官房厚生科学課からの説明(資料3)
 - ④文部科学省研究振興局ライフサイエンス課生命倫理・安全対策室からの説明(資料4)
 - ⑤町野委員からの説明(資料5)
 - (3) 今後の日程案について(資料6)
 - (4) その他
4. 配布資料
 - (1) 阿久津委員作成資料「配偶子、受精胚に関連する事項の理解のために」
 - (2) 厚生労働省雇用均等・児童家庭局母子保健課作成資料「ヒト受精胚の作成を行う生殖補助医療研究に関する倫理指針」の概要について

- (3) 厚生労働省大臣官房厚生科学課作成資料「遺伝子治療等臨床研究に関する指針
人を対象とする医学系研究に関する倫理指針の概要について」
- (4) 文部科学省研究振興局ライフサイエンス課生命倫理・安全対策室作成資料
「「ヒトに関するクローン技術等の規制に関する法律」等の概要について」
- (5) 町野委員作成資料「ゲノム編集技術のヒト胚への適用について」
- (6) 今後の日程案について

5. 参考資料

- (1) ヒト受精胚の作成を行う生殖補助医療研究に関する倫理指針
- (2) 人を対象とする医学系研究に関する倫理指針
- (3) 遺伝子治療等臨床研究に関する指針
- (4) ヒトに関するクローン技術等の規制に関する法律
- (5) 特定胚の取扱いに関する指針